

みどりの風

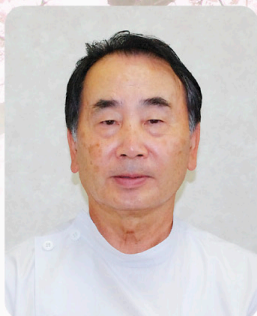


医療法人 みどり会 枚方市藤阪中町3番20号 ☎072-868-2071
 社会福祉法人 松樹会 枚方市交北2丁目10番1号 ☎072-898-2197
 URL <http://midori.jp.org/> E-mail midorii@io.ocn.ne.jp

編集責任者：理事長 中村 猛
 編 集：季刊誌発行委員会

第28号御挨拶

理事長 中村 猛



皆さんこんにちは。
 今シーズンの冬は、ことの外
 厳しく寒さが続き、北国で大雪に
 見舞われ、特に1年を経過した東北
 地方の被災地の方々には大変な
 苦難の毎日であつたらうとお察し
 してお見舞い申し上げます。

さて待ち遠しかった今年の遅い
 春の訪れが、4月に入り、南からの桜前線の開花だよりの
 北上とともに、世の中が明るく輝いてまいりました。
 冬眠から覚めた里山の動植物にとっては、我々人間よりも
 もっと的確に敏感に日本のありがたい四季の変化を感じ
 とっていることでしょう。

さて、この4月から我々の業界では6年に一度の医療
 保険と介護保険のダブル改定がスタートします。私どもの
 両法人で今までの踏襲した試算では両法人ともマイナス
 改定となり、国の誘導する目標へ努力して赤字解消へ
 取り組みなければなりません。介護保険のほうはどう
 努力しても現状維持も困難で減収は避けられないので
 ないかと危惧しております。

今の世の中がめまぐるしい変化の中、政治の停滞、
 経済不況等で教育・社会保障の社会のベースとなる基盤が

揺るがないよう現場を重視した中に人材育成とともに
 社会貢献へ頑張ってもらいたいと思っております。

この4月2日に我々両法人の入社式があり新しく
 社会人になった12名のニューフェイスを激励いたし
 ました。

戦後65年を経過し、経済成長期を経て世界のGNPの
 トップクラスに肩を並べたわが国が物の豊かな社会が
 突き進む中で、今、はたと立ち止まり国民の幸福への
 追求に矛盾が生じている現状をお話しました。

最近来日された東南アジアの小国“ブータン”の
 若き国王夫妻のGNH(国民総幸福量)を国策として国民の
 幸福の尺度を各方面から努力目標としている取り組みは
 我々の両法人の職場をより良いものにする上で、大変
 有益で大切な努力目標と考えました。

社会に巣立つ若い新入社員の皆さんが立派に成長し
 職場に、また、大きく地域社会に貢献してくれるのを
 期待し、職場、先輩諸氏の育成支援をお願いした次第
 です。

身近に接する環境の中で、よき仲間とともに自分で
 出来ることから始めてこの世の中を明るく健全な、
 皆が幸せと感じる社会へ頑張ってもらいたいと考えて
 おります。

医療法人 みどり会・社会福祉法人 松樹会 平成24年度合同入社式

去る、平成24年4月2日(月)中村病院にて平成24年度
 合同入社式を挙行政致しました。
 今年度の新入職員は12名の出席となりました。

業種は、

薬 剤 師 (2名)	理学療法士 (1名)
作業療法士 (1名)	看 護 師 (1名)
介護福祉士 (4名)	介 護 職 (1名)
栄 養 士 (1名)	事 務 職 (1名)

入社式終了後は、人事主催のオリエンテーションを
 AM9:00からPM5:00まで実施し、夜には場所を変えて
 新入職員歓迎会を開催し盛大のうちに終了。

(記：人事部 廣江)



平成24年度運営方針発表会と診療報酬改定について

院長代理 高橋 輝

中村病院では毎年4月に各部門の運営方針を職員に周知するため発表会を行っています。今年度のテーマは「病院統合と診療機能の向上」としました。中村病院は今年12月に中村記念病院との統合・新築移転し、206床の病院として再出発します。単に両病院が合体するだけでなく、診療機能向上を伴った病院統合を目指しています。中でも整形外科は10月から常勤医2名体制となり、手術から回復期リハビリ、在宅復帰までを一貫して提供できるようになります。また、急性期医療の中村病院と回復期リハビリの中村記念病院が統合することで、急性期治療を継続しながら回復期リハビリを提供できるようになります。例えば中村病院は日本糖尿病学会認定教育施設ですので、回復期リハビリ期間中に糖尿病治療を行い、在宅復帰を目指すことが可能になります。また、今年は診療報酬改定が行われる年であり、その対応も大きなテーマとなりました。新たなものとしては「病棟薬剤師」が挙げられます。最近、病院での薬剤師の働きが注目されていましたが、今回の改定でその取り組みが評価されることになりました。当院では医療安全の取り組みとして、既に各病棟に薬剤師を配置して業務を行っており、その取り組みが評価されたことになります。診療報酬の制度変更により、自己負担金が変わったり、今までできなかったことができなくなるなど患者さんに影響を及ぼす項目もありますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

中村記念病院

「日本リハビリテーション医学会研修施設」に認定

中村記念病院では、昨年8月にリハビリテーション科専門医・指導医である塚本芳久医長が着任し、本院におけるリハビリテーション医療の充実に取り組んでおります。

また、11月には、日本リハビリテーション医学会より「日本リハビリテーション医学会研修施設」として認定されました。

このことにより、通常のリハビリテーション病院として臨床を行う中で、教育研修施設として、より多くの専門医の育成に貢献できるものと考えております。



「電気自動車充電スタンド」を設置

医療法人みどり会では、様々なエコに取り組んでおり、その一環として、このたび中村記念病院駐車場に電気自動車充電スタンドを設置いたしました。

電気自動車でご来院される皆様はお気軽にご利用ください。

- 1回60分までとさせていただきます。
- 利用時間 9時～20時
- 使用料 無料



心地よい汗を流して — マラソンの魅力 — リハビリテーション科作業療法士(古谷・鎌田・秋田)

マラソンの魅力に取りつかれ、体力増強と記録更新に取り組んでいる中村記念病院リハビリテーション科に勤務する作業療法士3名です。

日々の練習は、各々が自宅付近でトレーニングを行い、各地で催される市民マラソン大会などに参加し、日ごろの成果を試しているところです。

心地よい汗をかき、リフレッシュをして仕事に励んでいます。

昨年、万博公園で開催された万博駅伝に友人一人を含め4人でチーム(チーム名「セラピスト」)を組みチャレンジいたしました。記録は448チーム中38位で、完走後の快感は走ったものにはわからないかも。

古谷 真由美「走ることは大好きなので、これからも自分のペースで、楽しみながら続けて記録を伸ばしていきたいです。」

鎌田 啓介「マラソンは小さい頃から父の影響を受け始めました。練習すればするほどタイムが良くなっていくのでとても面白いです。今後の目標は、大阪マラソン・東京マラソンそしてホノルルマラソンを走破することです。」

秋田 和輝「陸上競技を中学生の時からやってきました。走るのが好きなので、これからも向上心を持ち、常に自己ベストを目指し走り続けたいと思います。」



昨年12月、万博駅伝を走り終えて。

平成24年度なごみの里運営方針発表会開催

なごみの里 事務長代理 樋口 朋宏

4月12日になごみの里運営方針発表会が行なわれました。なごみの里、サテライトなごみの里、グループホームたんぼぼ長尾、ケアプランセンターなごみ、訪問介護ステーションみどりの各事業所から平成23年度の総括と平成24年度の運営方針を発表致しました。

平成23年度は東日本大震災が発生して間もない4月から始まりました。被災地から遠く離れた枚方でも若干の影響を受け、濃厚流動食や衛生材料が品薄になったりしました。また、被災地の様子を見聞きしていろいろと考える事もあり、特別な1年であったように思います。

各事業所の平成23年度運営目標につきましては概ね達成できたことと報告がありました。平成24年度のなごみの里の運営目標としましては、介護老人保健施設の役割を再確認し、利用者の在宅復帰支援を強化していきます。今回の介護保険の改定の中でも地域や在宅への関わりについては高く評価されており「施設の職員であっても施設外での活動、関わりを積極的

に行っていくようにしてもらいたい」と言う国からのメッセージが読み取れます。私たち、なごみの里の職員は施設の中でのケアに関しましては、日々研鑽を積み自信をもって行なっておりますが、在宅の方のかかわりについては消極的であったように感じます。今後は施設の中にとどまらず地域へ飛び出して地域包括ケアの中核を担っていきたくと考えております。

12月16日より、なごみの里で長年に亘って事務長を勤めて参りました山中事務長が顧問となり事務長代理として原田、樋口が就任しております。今までのなごみの里の良いところは引き継ぎながら新しい風を吹き込んでいきたいと思っております。これからもなごみの里の理念である「利用者の自立支援、家庭復帰、地域に開かれた施設」を基本に、ご利用者・ご家族により良い介護サービスが提供できるよう尽力して参ります。皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

緑のカーテンコンテスト優秀賞を受賞して

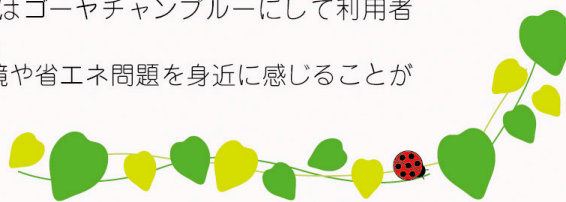
サテライトなごみの里 副管理者 服部 澄子

枚方市では、夏の暑さ対策として緑のカーテンの普及を推進しており、その一環として平成19年度から「緑のカーテンコンテスト」が実施されています。

サテライトなごみの里では、広報ひらかたを通じて今回初めて応募し、企業・学校部門の79作品の中から優秀賞に選ばれ、2月4日メセナひらかたで「ひらかたエコフォーラム2012」に招待され、竹内市長より表彰状とクチナシの苗木を頂き植樹しました。

昨年の猛暑は、例年に増して当施設西側の日射しが強く、居室の温度調整に役立てばと思ひ、窓7カ所にゴーヤを植えました。立派に成長したゴーヤは緑のカーテンとして、節電効果もありました。鮮やかな緑のツルが、ぐんぐんと力強く成長していく様子を日々観ていると、利用者様のやる気と生き甲斐に繋がり「私達も勇気を貰いました。」「リハビリを頑張ってもう一度元気になりたい…。」と水遣りにも参加され、沢山の実はゴーヤチャンプルーにして利用者様と職員で美味しく頂きました。

今回の受賞にあたり職員も環境や省エネ問題を身近に感じることができました。



在宅部門

笑顔の効果

ケアプランセンターなごみ 管理者 佐藤 嘉枝

「お花がわらった」という唱歌をご存知でしょうか。春になって、そこ此処に笑顔が満開になっている様子は、とても気持ちが癒されるものです。

ここ数年、笑顔には精神的な効果と同時に医学的な効果もあることが実証されるようになって来ました。

精神的な効果としては、人間関係をスムーズにさせたり、副交感神経を優位にしストレスを解消させる効果など。

医学的な効果としては、笑うことによって血流が活発化し、脳の働きが良くなる効果や、がん細胞を殺すと言われている細胞が増加することによる免疫力アップ効果、腹筋を使うことによる便秘の解消、鎮痛作用のある神経物質を増加させ

痛みを抑える効果・・・など、たくさんの効果が見られます。私達ケアマネジャーは、残念ながらお医者さんや看護師さんたちのように、医術を使って皆様を元気にして差し上げることはできません。だからせめて、笑顔の効果で元気をお届けし、心穏やかに過ごしていただける時間を提供できれば、と願っております。『笑顔』は、お金もかからないし副作用もない、最高の薬です。作り笑いでも同じ効果がみられるそうなので、毎日の生活の中に笑顔の時間を増やしてみませんか。

松樹会予算理事会・評議員会開催

いこいの里 施設長代理 高杉孝博

去る2月24日(金)、藤阪ビル2階に於いて社会福祉法人松樹会の理事会並びに評議員会が開催されました。主に平成24年度の事業計画や年度予算の議案に加え、任期満了に伴う役員改選等の審議が行われた結果、全議案とも満場一致で可決承認されました。

平成24年度は、介護保険法の改正内容に適應した各事業所からのサービス目標などが計画されるだけでなく、

新たな人材マネジメントの取り組みとして職場ローテーションシステムの導入による組織の活性化計画などが説明されました。又本会の後半では、昨秋に開設したグループホームたんぼぼ田口の運営状況の報告や、本年4月より改定された介護報酬及び診療報酬の内容、更には姉妹法人における新病院の建築計画など、豊富な話題提供が行われました。

排泄ケア研修

特別養護老人ホームいこいの里では、褥瘡予防に力を入れ取り組んでおります。

その取り組みの一つとして、去る3月2日に専門業者の方を講師にお招きし、適切なオムツ製品の選定と種類別による特長や、効果的なパッドの使用方法について等の講習会を開催致しました。

これまで私たちスタッフは、パッドの重ねあてや個人の経験値による主観的なあて方が少なからず行われていた為、この講習会を通じて出来るだけ効果的な援助方法を、施設担当で統一したいと考えておりました。

実際、オムツの種類によって、吸収メカニズムが大きく違うことや、ギャザー機能の効果的な使用方法などを学ぶことが出来ました。

今回この講習で学んだことを活かし、施設での褥瘡予防をさらに推進していきたいと思っております。

(記：岡崎)



在宅部門

春のおとずれ

訪問介護ステーションみどり 所長 小山康子

自然界は寒い冬を耐え、ちゃんと春がやってきた。桜花絢爛の季節で肌を感じる風はやわらかく心地よい気分です。

また、コンクリートの割れ目に咲くスマイルを発見し、生命の強さをあらためて感じました。

一方 人間界の春はどうでしょうか？

値上げラッシュ、石油や食物の高騰…。本来、年を重ねると自分の力では出来なくなってしまう生活援助の部分が、介護保険制度によって支えられてきましたが、今回の改正で生活援助の訪問時間短縮により、本来一番大切な人と人のかかわりが希薄になって行くような気がします。

嘆いてばかりはいられません！「変わらないためには、変わり続けなければ」との言葉を目にし、昨日の自分より何ミリでも前に進めたら最高です。些細な事でも行動する前に人の事を思いやる、勇気を持ち続けたいですね。

厳しい人間界を
『頑張れ訪問介護!!』



各施設連絡先

社会福祉法人 松樹会

特別養護老人ホームいこいの里 072-898-2197
 デイサービスセンターいこいの里
 グループホームたんぼぼ田口 072-898-2193
 居宅介護支援センターつくしんぼ 072-898-2196
 つくしんぼ長尾 072-868-2190
 デイサービスセンター長尾
 有償運送事業(福祉タクシー) 072-868-2190
 つくしんぼ藤阪 072-868-2191
 たんぼぼ藤阪 072-868-2197

鍼灸接骨院 つくみ 072-836-8280

医療法人 みどり会

中村病院 072-868-2071
 地域医療相談室
 中村記念病院 072-868-2070
 なごみの里 072-868-2072
 ケアプランセンターなごみ 072-818-7533
 サテライトなごみの里 072-818-2071
 デイサービス長尾の里
 たんぼぼ長尾 072-868-2195
 訪問看護ステーション 072-868-2071
 訪問介護ステーションみどり 072-868-4392
 枚方市地域包括支援センターみどり 072-845-2002
 みどり保育所 072-850-7550

—— 編集後記 ——

桜が満開になり、新入職員も全体オリエンテーション終了後職場に配属され、両法人各施設の運営方針も発表になり、いよいよ統合新病院完成の平成24年度がスタートしました。今現在着々と新病院建設の槌音が聞こえてきており地域の皆様方の御期待に沿えるよう理事長陣頭指揮のもとハードとソフトの両輪がしっかりとみ合せて医療・介護・健康の分野で更に生成発展できるように職員一同努めて参りますので御支援・御指導を戴きます様よろしくお願い致します。

みどりの風発行委員会
 連絡先 ☎072-868-2071 法人本部 松田